

# 小 岱 山

府本小学校だより  
第7号 (R4.7.20)  
「挑戦！えがおで一步前進」  
文責：校長 右田尚久

## 授業参観いかがだったですか？



7月1日（金）本年度2回目の授業参観を行いました。たくさんの保護者においでいただき、ありがとうございました。今回は、全学年「人権教育」を行いました。学年の発達段階に応じて人権について学習しました。子供たちの頑張りはいかがだったでしょうか。しっかり考え、しっかり自分の生活を振り返っていたのではないのでしょうか。各家庭でも「助け合う大切さ」「相手を思いやる心」「協力することの大切さ」について話題にさせていただけるとありがたいです。



## 本物体験Ⅳ 『大豆作り：播種』



7月6日（水）3年生は、福永大豆作り名人のご指導の下、大豆作りの第一段階である播種を行いました。まずは、畑の耕しと草取りから始まりました。なかなか硬い土をスコップで掘り起こしていくと「ねきりむし」の幼虫がたくさん出てきました。その幼虫をつまみ上げながら畑から追い出し、子供たちは耕していきました。土が整うと一列に並び、福永先生から播種の仕方をご指導いただき、一つの穴に2粒ずつ蒔いていきました。その後、ハトやカラスから食べられないように網を張っていきました。うまく育ってくればいいのですが・・・その日の男の子数名が、鳥に食べられないようにとかかしをつくっていました。自分たちの植えた大豆だからこそ大切に育ててくれると思います。



## プール除草に感謝

14日（木）の水泳大会を1週間に控えた8日（金）にプール周辺に茂った草を刈っていただけませんかという依頼があったところ、富松 PTA 会長に依頼したところ、快く引き受けていただき、写真のようにきれいに刈っていただきました。夕方遅くまで一人で刈っていただき、大変ありがとうございました。

きれいな環境のもと、水泳大会を迎えられることをうれしく思います。また、機械で刈った草を子供たちと一緒に集めようと思ったところ、草集めまでしていただき、月曜日には、子供たちからも「草がなくなった。気持ちいい。」という声も聞かれました。お仕事が終わられてからお疲れのところご尽力いただいたことに、感謝申し上げます。お世話になりました。



## 夏休み前の最後の行事「水泳大会」

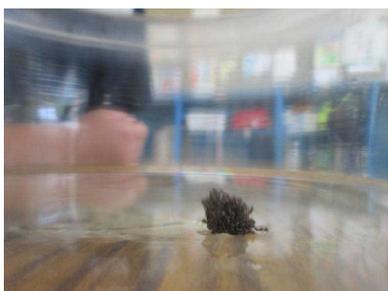


6月のプール開きの時、各学年に「泳げるということは、自分の命、大人になって大切な家族の命を守ることになります。自分の子供が溺れていたとき、泳げなかったら助けることができません。だから、去年より1mでも長く泳げるように挑戦し、がんばってください。」と話をしました。そして、それぞれ一斉に声を出して各自の目標を言いました。それから1ヶ月半、その目標を達成しようと、水泳の授業で頑張ってきました。

私も本年度は、3年生と一緒に水泳の授業をしましたが、正しい息継ぎと泳法を自分のものしようと一生懸命頑張っていました。そして、3年生全員25m完泳することができました。他の学年も毎週3時間水泳を頑張っていました。その成果を14日の水泳大会で見せてくれましたね。多くの保護者の方の応援もあり、新記録を出せた人も多かったのではないのでしょうか。最後は全員で人間洗濯機をして楽しみました。どうぞ、子供たちのこれまでの挑戦を褒めてほしいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



## ありのボールって知ってますか？（夏休み前集会での話）



アフリカのナイル川を一度に三千匹のありが渡るそうです。ありは水に浮くことはできますが、泳ぐことはできません。やがておぼれてしまうでしょう。では、どうやって三千匹の大群が川を渡るのでしょうか。それは、三千匹のアリが一つの大きなかたまりを作ります。黒いサッカーボールのようなかたまりです。そして、互いにはなれないようにしっかりとつながります。川に浮くと三分の一（千匹）は水面から上に出ていますが三分の二（二千匹）は水の中です。このままでは水面の三分の一は生き残っても三分の二は死んでしまいます。流されている途中で水面上のありは次第に水中に入りその代わりに水中にいたありが水面上に浮かび上がります。このように次々と交代しながら水面下にもぐったり浮かんだりしながら移動していきます。水面に浮かんでいる一千匹のために他の二千匹は下にもぐってその支えになるのです。支えられて水面に浮かんでいるうちにしっかりと息を吸い込んではいもぐり他の支えとなります。そのようにして岸にたどりつき、そこでようやくありのボールは崩れてみんな歩き始めます。このようにして三千匹のありたちは、あの大きな川を、ほとんど犠牲者を出さずに渡ってしまうのです。もしも、三千匹のアリたちが、みんな楽をしようとしたり自分だけ助かろうとしたらどうなるでしょう。ボールが崩れてきつと自分の命も落としてしまうことになるのです。このありのボールをはばたき教室の水槽の中で発見し、大変感動し、驚きました。（写真）

このアリの行動は、集団で生活する上で大切なものを教えてくれていると思います。集団の中の決まりや役割、助け合い、思いやり等々。そのような団結した「チーム府本小」を作りあげたいと思います。



## ～夏休みに向けて～

明日から42日間の長い夏休みに入ります。夏休みのきまりを守り、またコロナ感染予防対策をしっかりとって、楽しい夏休みにしてほしいです。9月1日に会いましょう。